

産業水道委員会

常任委員会

◎平成22年度一般会計補正予算（第6号）

問 国民宿舎の赤字について一般会計からの繰出金で補填するというが、なぜ基金を充てないのか。

答 基金というのは大規模な改修とか、備品の大きなものの購入とかのために設立されたものであるため。

◎総社市農業集落排水事業費特別会計補正予算（第2号）

問 分担金がなぜ大幅な増額になったのか。

答 増額の要因については、山田地区の加入者が予想より増加したことによるものである。

◎総社市国民宿舎事業費特別会計補正予算（第1号）

問 事業収入が減少しているが、実態をお伺いしたい。

答 最近の傾向として利用者の

の利用単価が下がっている。

このため、今後は修学旅行の誘致とか企業の出張等の宿泊に利用していただくようPRしていきたい。

問 建設時の公債費（借入金）はいくら残っているか。

答 平成23年度末で13億円の残額となり、残債期間が10年強ということになっている。

◎総社市水道事業会計補正予算（第2号）

問 平成21年度に水道料金を値上げしているが、約5年間は健全運営を保てるのか。

答 平成21年度に18%値上げしており、5年後は「30%までの値上げ」という目標を考えている。

◎総社市地産地消推進条例の制定について

問 この条例のなかで、本市の特性はどこで出そうとしているのか。

答 食育との連携というところである。本市では学校給食に力を入れて、市内農産物を

進めている。このうち20haが終わっている。

◎平成23年度総社市国民宿舎事業費特別会計予算

問 利用者が減少傾向にあるが、何か対策を考えているか。

答 修学旅行・合宿等のさらなる誘致及びインターネット等での平日割安企画などのPRも考えている。

◎平成23年度一般会計予算について

問 商工会議所補助金が総社市吉備路商工会補助金より少ないのはなぜか。

答 商工会議所補助金は種類が2種類あって、トータルでは商工会議所の方が多い。

問 企業誘致を通じての人口の増加策について、何か考えはないか。

答 昨年17社を訪問したが成果がなかった。そこで、岡山指月株式会社の研究所が5月に完成予定であることから、社員の方に市内居住を依頼した。



国民宿舎サンロード吉備路

現在の17%以上納入できる仕組みを早急に立ち上げて、少しでも多くの農産物を納入したい。

システムの構築は、3月末ぐらいに協議会を立ち上げて、具体的な検討に入りたい。

◎平成23年度総社市公共下水道事業費特別会計予算

問 下水道は、認可事項で長期計画があるが、現在どのあたりまで進んでいるのか。

答 現在認可を受けている、下三輪から東へ国道429号道までの75haについて整備を

建設消防委員会

常任委員会

◎平成22年度一般会計補正予算（第6号）

問 県道工事業費の確定に伴い、県道の負担率はいくらか。

答 県条例で決まっている。通常の道路改良は、15%である。

◎平成22年度総社市南土地地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）

問 予算に対して、繰越明許費をどのように考えているの



区画整理地内

か。また、まちづくり交付金は今年度でなくなり、新たに社会資本整備総合交付金になるが、最終年度（完成）はいづころか。

答 駅南事業については、まず移転をお願いし、実際移転が完了するまで、1年半程かかり現在行っているところであり、関係地権者の皆様方には移転計画、説明、報告会を開催してきた。家屋移転をまず済ませ、現場を平成27年度までに仕上げたい。

◎消防団員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

消防団本部に本部長制度を導入し、大規模災害への迅速な対応など市民の安全・安心の確保に努めるとともに、消防団組織の機能強化を図るため、関係条文の整備を行う。

◎平成23年度総社市南土地地区画整理事業費特別会計予算

問 保留地の売り払いによる財源確保、社会資本整備総合

交付金を活用した今後5年間の事業計画、早期完了に向けた取り組みについてはどうか。

答 社会資本整備総合交付金、保留地処分金や起債を財源に、移転補償費とする事業計画を組んでいる。移転補償に関わる全てが交付金の対象事業費である。

旧中央保育所跡地については、整地をし、本年度売り払いでできる状態にして、早い時期に一括または分割で売り払うか検討、協議し、平成23年度で方向性を出して一日も早く財産収入を得るようにしたい。

◎市道の路線認定変更、廃止について

道路整備等に伴い認定、変更及び廃止を行う。

◎平成23年度一般会計予算について

問 清音神在本線に8億3千万円の予算がついているが、当初計画のとおり、総額61億でできるのか。

答 総額61億円で全ての事業ができると考えている。

問 富原工区の関係地権者との話し合いは進んでいるのか。

答 富原工区の測量を行うために、説明会を開催した。今後、測量等ができれば、地権者の方に集まっていたら、説明会を開催する予定である。

問 漁連と漁業補償の話し合いは進んでいるのか。

答 現在話し合いを行っているところである。



高梁川新架橋の橋台